

年頭のあいさつ

伊達市議会議長 吉田 一政

市民の皆様には、輝かしい新春を迎えられ心よりお慶び申し上げます。

また、私たちの議会活動に対し、日頃ご支援、ご理解を賜り、心から御礼と感謝を申し上げます。

本市も合併六年目を迎え、草創期から新たな躍進期に入りました。合併十年目までは、特例期間として、国、県から優遇策が受けられますが、その後を考えますと、財政状況は大変厳しいものが予想されます。市独自の自主財源を求めながら、この五年間で伊達市に住んで良かったと思える本格的なまちづくりをしなければならぬと思っています。

議会といたしましても、議会基本条例に沿って、改革を進めながら、政策立案及び提言を積極的に行って、皆様とともに伊達市の発展に寄与して参る考えであります。

市民の皆様には、新しい年が希望に満ちた、そして幸多い一年でありますようお願い申し上げます。



伊達市の未来に向かって 心ひとつに